

考えたかな？

今からの自分、
そして、生き方

ーキャリア学習ー

考えたかな？

自分と社会との
結びつき（社会貢献）

マナーアップ講座（6月4日）（宇部商業高校主催）

キャリアを積む

第1印象は、最初の
3～5秒で決まる！



真剣な取組の生徒たち

知識・技術・経験＋人間性＋生き方



気をつけの基本姿勢が
見違えるほどの美しい
“立ち姿”になりました。

〈生徒感想文から〉

- ・高校はとても厳しいところだと思っていましたが話を聞いて楽しくて不安が解消しました。
- ・自己PRを家に帰って考えてみようと思いました。
- ・全校生徒もこの授業をうけてほしい。
- ・メモの重要性が知れた。メモを活用していきたい。
- ・自分の長所や短所を見つめていく。自分はどのような人間なのか知っていこうと思う。
- ・正直べつにいいかなと思っていただけ、大切なのは身の周りを整えることだということが分かりました。
- ・将来、社会人になったときに、焦ることがないように今から習慣付けておくことが大事だと感じた。
- ・これからとても役に立つことを教えてもらうことができてよかった。
- ・ビジネスマナーというけれど、社会にでていなくても知っておいた方がいいことばかりだった。

キャリア（進路）基礎学習（6月3日）

中学校を卒業、そして、これからの自分

新たな発見 高校がたくさんあった。推薦は簡単ではない。今後、必要な力がこんなにあるとは思ってなかった。同じ学校でも多くの選択があった。

心が動いた 先生方が熱く語ってくれたとき。努力をして受験に失敗したのなら、今後、必ずそれは報われる。受験お金がかかる。受験は1人でやるものではない、団体戦。

今の自分・これからの自分

一定の時間を決めて、集中するということをしていきたい。正直不安ばかり。努力をしたら結果がでる！と信じて前向きに進む日々。第1志望校に合格するために勉強する。忘れ物0を目標にする。焦りを感じる前に行動したい。自分に甘かった。

今の自分にどんな力が必要か

自分をコントロールできていない気がする。自分に甘えず過ごしていきたい。我慢の力。コミュニケーション能力。勉強と文章力、言葉遣い。人間形成は今もこれからも大切。相手のことをおもいながら過ごしたい。人に頼ってばかりだった。ワークの解き直しの4回目ができないから、計画して実行する力、またよりよい計画をたてる力



- 身につけたい4つの能力
- ① 人間関係形成能力・社会形成能力
 - ② 自己理解・自己管理能力
 - ③ 課題対応能力
 - ④ キャリアプランニング能力

先生は人に会うというテーマで話してくださいました。私も先生と同じで、なぜテストなんかするんだろうと思い、白紙にした覚えもあります。分かったことは、人は人と会うことで人生が変わるなと思いました。

人はひとり1人考えることが違うと言われたことが心に残りました。大学ってすごく勉強するところだと思っていたけど、お話を聞いて、行ってみたいくなりました。

2週間に一回、月曜日に、学年集会（場所；体育館）を行います。

委員長、副委員長が中心となり、週間目標「次の時間の準備をして休けいに入ろう。」を発表し、実践に向け、呼びかけました。さらに、〇か×かを問う、先生クイズもありました。皆で楽しく気持ちを通わせることができたのと同時に、立てた目標への実現の意思を固めました。1週間のスタートにふさわしいひとときとなりました。

『みんなの目標・思い出を、みんなで大切にしまえる学年になろう』



3年生は、進み始めたように感じます。目的や目標は、いまだ明確ではないかもしれませんが、3年生としての自覚のもと、がんばり合おうという雰囲気が見られます。授業態度についても、来校された外部の方から、楽しく積極的に取り組む姿勢を高く評価されました。

『進路説明会』が始まりました。これまでのキャリア学習を思い出しながら、ポイントを突いたメモを取り、有意義な時間にしましょう。

保護者の皆様へ

入梅の候 保護者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から、本校教育活動に深いご理解とご支援をいただき、誠にありがとうございます。

さて、子供たちも徐々にリズムを取り戻し、通常の学校生活に慣れてきたようです。段階的に教育活動を再開しているところですが、今月は、特に、キャリア学習に重点を置きました。6月1日の学級活動では、『自己分析・理解』をテーマに、自分の良さを積極的に評価する活動を行いました。3日には、高校進学や就職に関わる基礎知識を学び、4日に、マナーアップ講座、8日には、「藤山中版カタリバ」（前号で詳細掲載）を実施し、今年から教壇に立つ本校教員2人の体験談や教訓、アドバイスを聞く機会を得ています。「どのように生きていきたいのか」「自分の特性をいかす職業をどう選べばよいのか」などの考えを一層、深めてほしく一連のキャリア学習を実施しました。

子ども達には、人生最初の進路選択において学ぶことがらをきっかけに、将来「生きていくための力」を獲得できるような機会にしてほしいと願っております。

